

令和4年度業務成果発表会を開催しました

1【概要】

この発表会は、前年度の福島県優良土木・建築委託業務表彰において、知事表彰を授与された会員の業務を毎年発表しているものです。受賞した業務の概要を学び、会員の業務の品質、効率、企画力、提案力などの向上に役立てることを目的としています。

また、受賞者自らが講師となることにより、説明・説得能力などの向上に役立っています。令和2年度からは、優秀な発表者を表彰しており、今年度は最優秀賞1名（共通）、優秀賞2名（測量部門、設計部門各1名）を表彰しました。

| | | |
|-----------|-------------|----------|
| 最優秀賞（共通） | （株）皆川測量 | 渡邊 文武 氏 |
| 優秀賞（測量部門） | 日栄地質測量設計（株） | 矢吹 美成 氏 |
| 優秀賞（設計部門） | 太陽測量設計（株） | 岡田 恵次郎 氏 |

なお、審査委員は、当協会の会長、企画委員3名、実務者研究会委員長の5名と、県土木部技術管理課主幹の計6名が当たることとしておりますが、審査委員が所属する会社が発表者となっている場合は、その該当する審査委員は審査に参加しないこととしているため、今回は4名での審査となっております。

2【日時】 令和4年6月27日（月）13：00～17：00

3【場所】 福島市「福島県建設センター」2階会議室（受講者70名）



4【概要】

(1) 主催者あいさつ



主催者を代表して、皆川会長の挨拶があり、「この発表会が、会員の技術力と説明能力の向上に役立ち、郷土の発展に貢献するものと確信しております。」と話されました。

(2) 研修

A：概要説明

福島県優良土木・建築委託業務表彰について

13:05～

福島県土木部技術管理課 主幹 白石 正俊氏

13:25



白石主幹からは、優良土木・建築委託業務表彰制度の目的が技術力の向上や品質確保としていたり、評価は技術者と業務内容に区分し評価していることなどを講演されました。

B：受賞事例発表 13:25～16:15

各発表は、次の点をまとめ発表しています。

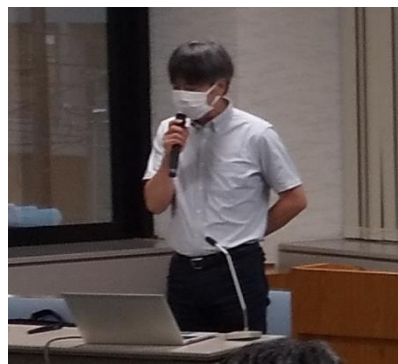
「業務概要、課題と解決策、工夫した点、反省点、表彰に至った理由」

【測量部門】

①山舟生川筋 測量設計業務委託（改良調査）

大竹測量設計㈱ 大山 高信 氏

当該箇所は、令和元年度に発生した台風 19 号により被災した山舟生川改良復旧工事のための用地測量です。地籍調査が未実施区域で、越水による流出で元の地形が分からなくなっている箇所がほとんどでした。地積測量図や土地改良の確定図等を現地の残存杭で重ね合わせるとともに、土地流出箇所は航空写真および登記面積を基に、亡失箇所復元の基礎資料とし境界確認作業を実施しました。土地勘の無い地域でしたが、地権者が協力的で 1.3km の作業を 2 日間で終えることができました。



②東部幹線外 測量業務委託（街路・街路）

日栄地質測量設計㈱ 矢吹 美成 氏

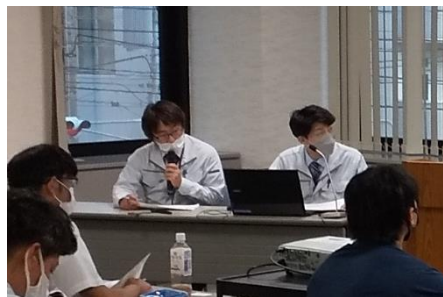
事業用地の買収が長期にわたり、未買収の土地もあったことから、次工程の管理引き継ぎを目的に「境界杭管理図」を整備しました。現地は街路工事中で、境界杭埋設は年度末の工程調整を行い宅地ごとにオーダーメイドで対応しました。JR 第 1 越後街道踏切の未国調用地確定は、「登記計画図」の事前提案を行い、社内の JR 工事管理者により保安体制を構築し、安全迅速に業務を実施しました。



③黒磯棚倉線外 測量設計業務委託（土木災害）

（株）藤建技術設計センター 仁井田 敏英 氏

県道 2 路線の道路災害復旧事業に係る国有林野内の貸付申請のための測量です。工事個所は 8 カ所あり、着工前に路線ごとに貸付契約を結ぶ必要がありました。このため、精通する経験豊富な技術者の配置、工程管理の徹底、発注者および棚倉森林管理署との綿密な協議による申請区域の決定を行い、貸付申請書類の作成に必要な測量成果の早期完成と品質確保に努めました。



④復興祈念公園 測量業務委託（都市公園・祈念）

（有）中西測量設計 猪狩 雄一郎氏

復興祈念公園事業地内の筆界未定地の境界を確定することでした。当地区は津波被災地であり、草木が繁茂した状態でしたので伐採を行い、旧公図等との調整に時間を要しました。また、各地権者がさまざまな地域に避難されており、現地立会が困難な方もいたため、境界確認資料を解りやすくして送付しました。関係者様のご理解ご協力により受賞できましたことに感謝申し上げます、今後の励みとさせていただきます。



【設計部門】

⑤広瀬川筋 測量設計業務委託（改良調査）

（株）皆川測量 渡邊 文武 氏

当該個所は被害が甚大で、一部区間を改良復旧事業で実施することになったため、災害査定設計と改良計画を並行して進める必要がありました。極めて時間や人員の制約がある中での作業であったため、スケジュール管理に重点を置き、短期間での効率的な作業に努めました。本業務は、現在実施中の災害復旧工事による再度災害防止に寄与できたものと考えています。



⑥台宿沢 設計業務委託（砂防・交付）

太陽測量設計（株） 岡田 恵次郎 氏

近年多発する土砂災害から県土を守るため、東白川郡埴町におよそ 50 年前に建設された台宿ダムに対して、えん堤の補強と流木捕捉工を設計することを目的としていました。業務に当たっては、台宿ダムが未満砂であることや、下流への土砂流出が許容されないなどの設計条件を的確に把握し、技術指針等を参考に現地に最適かつ経済的な設計とすることを心



がけました。

⑦小高川筋外 災害測量設計業務委託（単災調査）

（株）福建コンサルタント 数間 由章 氏

業務では福島県が管轄する河川のうち台風 19 号により被災した 43 カ所について査定申請対応を行いました。県土木・農林・各市町村でも多数災害が起り、激甚災害として通常業務のほとんどを休止させました。災害発生した 10 月より翌 2 月までのタイトな査定スケジュールに追われ、焦る気持ちが大きかったが、県民の期待に応えるため長期間に渡り災害対応に尽力しました。



⑧宇多川筋外 災害測量設計業務委託（単災調査）

（株）船橋コンサルタント 佐藤 則雄 氏

このたびは、令和 3 年度福島県土木・建築優良委託業務表彰を賜り誠にありがとうございます。これもひとえに相双建設事務所管理課の皆さまのご指導のたまものと感謝申し上げます。当業務は令和元年 10 月 13 日の台風 19 号災害において、現地測量から査定、実施設計と当社員一丸となって短期間にとりまとめ、品質確保に努めました。今後はこの受賞を励みとして、より一層の品質管理と工程管理を含め、技術力の向上に努力してまいります。



C：講習 16:25～16:45

「業務（測量、設計、調査）における情報共有システムについて」

福島県土木部技術管理課 主任主査 猪狩 浩一氏



今年度から業務（測量、設計、調査）にも導入された情報共有システムについて、書類の作成や整理の効率化や移動時間の削減、書類保管場所の削減等の特徴などについてご講演いただきました。

D：講評及び表彰



審査委員長を務めた企画委員長阿部充宏氏より、受賞者の発表と講評がされました。講評では、「いずれも、短時間の中で要領よくまとめ分かりやすく発表されており、素晴らしいものでした。」との言葉がありました。

受賞者は次のとおりです。

(再掲)

| | | |
|-----------|-----------|----------|
| 最優秀賞（共通） | ㈱皆川測量 | 渡邊 文武 氏 |
| 優秀賞（測量部門） | 日栄地質測量設計㈱ | 矢吹 美成 氏 |
| 優秀賞（設計部門） | 太陽測量設計㈱ | 岡田 恵次郎 氏 |



写真奥左から（敬称略）

県技術管理課主幹 白石 正俊、企画委員会委員長 阿部 充宏、企画委員 飯塚 幸知、実務者研究会委員長 五十嵐 修、企画委員 高橋 肇

写真手前左から（敬称略）

太陽測量設計㈱ 岡田 恵次郎、会長 皆川 雅文、㈱皆川測量 渡邊 文武、日栄地質測量設計㈱ 矢吹 美成

（なお、会長の皆川雅文及び企画委員の高橋肇は、社員が発表者となっていることから、今回は審査に参加していません。）